

週間国際経済 2023 (39) No.373 12/06~12/13

- 12/06・米議会、ウクライナ予算巡り対立 共和党「追加条件に国境対策」
・米求人、2年半ぶり低水準 10月 873万人 労働市場の過熱収束
- 12/07・一带一路、イタリア離脱 通知済みと現地報道 G7 結束優先 中国には痛手
・NY原油、70ドル割れ 半年ぶり安値 米景気減速、消えぬ余剰感 <1>
・オスプレイ全機停止 米軍発表 墜落の原因究明優先
・日銀、金融正常化へ地固め 氷見野副総裁「出口、適切に判断」(6日)
マイナス金利解除 市場、来年前半の見方
- 12/08・円急伸、一時143円台 7日「チャレンジングになる」植田総裁発言受け <2>
円乱高下、一時141円台 4ヶ月ぶり高値 直後に144円台に 利上げ先読み過剰に
・ユーロ圏、マイナス成長 7~9月改定値 3期ぶり 年率0.5%減 <3>
欧州中銀、利下げ観測拡大 来年6回、1.5%織り込む ユーロ下落、対円2ヶ月ぶり安
・実質賃金2.3%減 10月 19ヶ月連続マイナス 消費支出2.5%減少
- 12/09・米雇用19.9万人増 11月、失業率3.7%に低下
・プーチン氏、5選出馬表明 来年の大統領選 当選が確実視
・パーティー券問題、政権中枢を直撃 官房長官「答え控える」連発
・円急騰、日本株を直撃 輸出企業の防衛戦迫る 140円想定為替 NY株は年初来高値
・バイデン政権 強まる逆風 ガザ人道危機、内外から同情 「親イスラエル」に批判
国連安保理 ガザ停戦決議案否決 米が拒否権
・EU、AIを包括規制 大筋合意 情報公開を義務に 思い違反なら巨額制裁金
- 12/10・米景気、軟着陸期待つなく 雇用堅調、NY株は年初来高値 <4>
早期利下げ観測ひとまずは後退 円高・株安一服か リスク回避、和らぐ見方
- 12/11・安倍派全員の交代案 政務三役、自民内で浮上 首相、人事時期探る
・米、イスラエルに緊急売却 弾薬1万発超 異例の議会手続き省略
・中比、南シナ海で船衝突 双方が非難、応酬続く
- 12/12・COP28議長案 化石燃料「廃止」盛らず 欧米の反発必至 <5>
・企業物価0.3%上昇 11月 電力など下落、伸び鈍る
・米国民の55%イスラエル支持 米紙(WSJ)調査 民主・共和で温度差
・米支援停滞「ロシア利する」ゼレンスキー氏ワシントンで講演 追加促す
- 12/13・中国「デフレ輸出」広がる 内需さえも在庫過剰、安く海外に <6>
鋼材・家電 品目7割下落 インフレ圧力和らげる効果も新たな貿易摩擦の火種
中国マネー、金に退避 景気停滞や人民元安懸念 現地価格、国際指標上回る
・外国人材転職制限 提言案「1年超」→3年に後退 自民、政府と調整不全
・保険証「来秋に廃止」 首相、マイナ移行延期せず
・米消費者物価3.1%上昇 11月 伸び鈍化、2%目標は遠く

- 中国ベトナム関係「新段階」 習氏が6年ぶり訪問
- 中国マネー。金に退避 現地価格、国際指標上回る 景気停滞や人民元安懸念
- 追加支援「勝つ戦略」条件 米下院議長 ゼレンスキー氏と会談
- ポーランドに親 EU 政権 穏健派トゥスク氏、首相選出
「法の支配」回帰 強硬右派大統領とねじれ
- 米、イスラエルを批判 ガザ侵攻 バイデン氏「支持失いつつある」
イスラエル首相 パレスチナと共存拒否

<1>

WTIは再び70ドル割れ

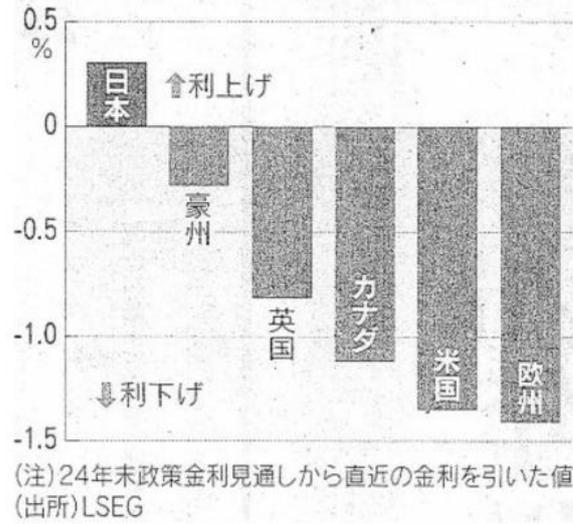
OPECプラス、協調減産を決定



<2>

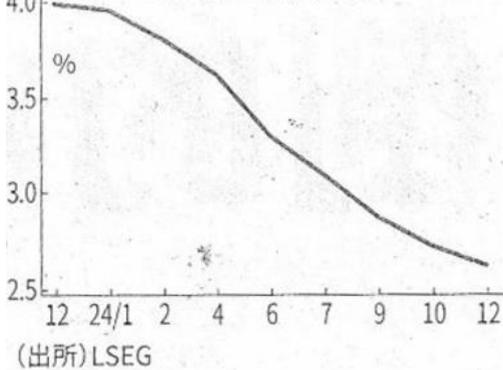
主要国・地域で日本のみ「利上げ」予想

(市場が見込む政策金利の24年変化幅)



<3>

市場が織り込むECBの政策金利予想



<4>

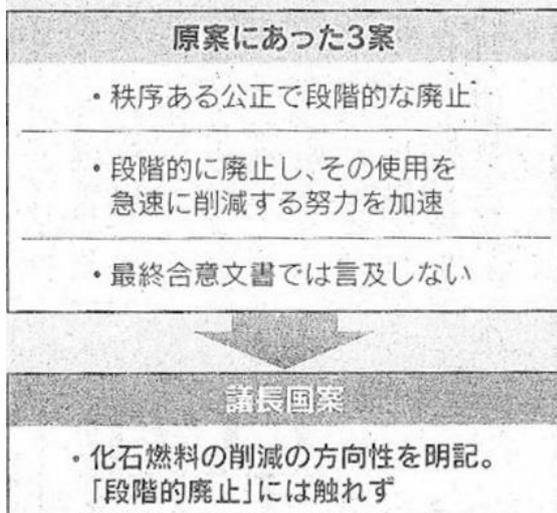
11月雇用統計は市場予想より強かった

	発表日	結果	予想	予想比
10月雇用統計	11月3日	15万人	18万人	↓
10月消費者物価	11月14日	3.2%	3.3%	↓
10月雇用動態調査	12月5日	873.3万件	930万件	↓
11月雇用統計	12月8日	19.9万人	18万人	↑

(注) 予想はロイター集計。雇用指標の結果は速報値。雇用統計は就業者数の前月比増加幅、雇用動態調査は求人件数、物価は前年同月上昇率

<5>

化石燃料の「廃止」は示さなかった



<6>

中国の主要輸出品の単価

(前年同月比)

